



**コロナ禍のなか 進む地域との連携
遊技機性能調査の5年間の結果(概要)について**

機 構 の 動 き

6月度<2020年6月1日～6月30日>

遊技機等への立入検査関係

- 6月度 立入検査店舗数249店舗
(遊技機検査213店舗、計数機検査36店舗)
6月末日 誓約書提出店舗数9404店舗(対前月比▲88)

依存防止対策調査の関係

- 6月度 依存防止対策調査実施店舗数212店舗
6月末日 承諾書提出店舗数8316店舗(対前月比+333)

会議開催関係

6月15日(月)に定例理事会並びに定時社員総会を開催した。
定例理事会においては依存防止対策調査の調査項目一部変更の件を決議した。また、定時社員総会においては2019年度計算書類等(決算)が承認可決された。

お知らせ

6月15日の定例理事会において決議された依存防止対策調査の調査項目一部変更について、変更されるのは以下の(1)～(3)の項目となる。
詳細は依存防止対策調査専用ホームページでご確認をお願いしたい。
(1)「安心パチンコ・パチスロリーフレット」の設置
(2)「自己申告・家族申告プログラム」の導入及び告知状況
(3)「のめり込み防止標語」の使用等

【依存防止対策調査専用ホームページ】

<https://www.izonboushitaisaku.jp/>

CONTENTS

8 August
2020

コロナ禍のなか 進む地域との連携	1
遊技機性能調査の5年間の結果(概要)について(お知らせ)	2
改正規則の経過措置期間の延長と 旧規則機の計画的かつ段階的撤去 三堀 清	5
店長に求められる知識「計数管理V」	8
銀世界の裏143「自粛警察」	11



仙台市 仙台すずめ踊り

仙台すずめ踊りは、もともと江戸初め、青葉城の落成時に、石垣作りを担当した堺の石工たちが、浮かれて飛び跳ねたのが始まりだった。「はねこ踊り」として石切町で伝承されたが、終戦後に途絶えた。1961年、仙台市立第一中学校長が、住民の記憶をもとに体操の動きも加えて復元。1985年に始まった青葉まつりで、生徒たちが踊りを披露し、市民に広まった。両手に扇子を持ち体の前で8の字を描く基本の動き=表紙写真=以外は、全く自由な即興踊りだ。青葉まつりのほか、7月下旬の夏まつり・仙台すずめ踊り、8月の仙台七夕まつりなどでも披露されるが、今年はコロナ禍のため中止となった。

表紙の
はなし



◀パチンコ大学A館・B館。なお、山水は地域貢献活動の一環として
ゴミ拾いイベント「スポGOMI大会」も春と秋に実施してきた

がんばろう！東村山！ 背中地域への思い

「営業再開にあたって地域の方々に元気づけられる演出をしよう」とスタッフに働きかけたところ、出てきた企画の一つがこのユニホームでした」と振り返るのは山水の福地光専務取締役。

同社は東京都東村山市に本社があるホール企業。5月28日の営業再開後、東村山市に展開する「パチンコ大学A館・B館」のスタッフは背中に「がんばろう！東村山！」、東久留米市に展開する「パチンコ大学東久留米店」のスタッフは背中に「がんばろう！東久留米！」のメッセージを入れたユニホームを着て接客している。

背景にあるのは「我々は地域の一員であり、店舗は地域

コロナ禍のなか進む地域との連携



◀スタッフの発案で生まれた「がんばろう！」ユニホーム

のバブルックスペースである」という同社の理念。A館・B館の八木澤優一総合店長とB館の石田美咲店長は「当社は来店客の多数が地元の方々と、駅前商店街の一角にあるA館・B館は特に

その傾向が強い。地域社会が活性化しないと、営業は成り立ちません。このメッセージには一緒に町を盛り上げていきたいという我々の強い思いが込められているのです」と話す。

パチンコは町のにぎわいがあるって成り立つ商売とよくいわれるが、全国にはコロナ禍でまだ客足が戻らない商店街が少なくない。地域社会との連携を模索する中小ホールの姿を追った。

店頭で近隣店舗のチラシ制作も無償で協力

「店頭の情報ボード化は休業協力中からしていたことです。以前からポスター類は内製化して

中のさまざまなサービス

を掲示している。近隣店舗が実施

タールを掲示。喫煙室内にも

のポスターを掲示。近隣店舗が実施

タールを掲示。喫煙室内にも

のポスターを掲示。喫煙室内にも

のポスターを掲示。喫煙室内にも

のポスターを掲示。喫煙室内にも

のポスターを掲示。喫煙室内にも

のポスターを掲示。喫煙室内にも

のポスターを掲示。喫煙室内にも

のポスターを掲示。喫煙室内にも



左から石田店長、福地専務、八木澤店長

いたので、そのスキルを生かし、ほぼすべてを当社で制作させていたでいます」と福地専務。同社ではもとフリーペーパーを発行し、近隣店舗を紹介して

◀店頭には近隣店舗のPRポスター。休業中は近隣店舗の弁当や食料品販売などにも協力した



5年間の結果(概要)について(お知らせ)

2015年6月1日から開始した「遊技機性能調査」について、2020年5月末までの5年(60か月)間におけるぱちんこ遊技機の一般入賞口の入賞状況の調査結果(概要)を以下にお知らせ致します。

なお、ぱちんこ遊技機の一般入賞口への入賞状況を確認する遊技機性能調査の定期的な実施及び情報の開示は、今回の開示分をもって終了とさせていただきます。ただし、遊技機性能調査の事業につきましては、今後も継続して実施する予定であり、同調査において異常が確認された場合は、行政通報を実施しますのでお間違いなきようお願い致します。

「ぱちんこ遊技機」の一般入賞口への入賞状況の調査結果について

	有効調査台数	打ち出し球数	一般入賞口への入賞が確認された遊技機の台数	入賞が確認された台の一般入賞口への入賞球数
2015年 6月	全国7地区23店舗の32台	2650個～3701個 平均3032個	9台 (28.1%)	1個～7個 内訳: 1～3個 4台, 4～6個 4台, 7～9個 1台, 10個以上 0台
7月	全国25地区76店舗の124台	2069個～3220個 平均2929個	53台 (42.7%)	1個～10個 内訳: 1～3個 37台, 4～6個 11台, 7～9個 4台, 10個以上 1台
8月	全国22地区62店舗の102台	2071個～3376個 平均2987個	34台 (33.3%)	1個～30個 内訳: 1～3個 24台, 4～6個 4台, 7～9個 3台, 10個以上 3台
9月	全国28地区88店舗の147台	2053個～3195個 平均2933個	57台 (38.8%)	1個～8個 内訳: 1～3個 48台, 4～6個 6台, 7～9個 3台, 10個以上 0台
10月	全国25地区71店舗の113台	2080個～3479個 平均2964個	58台 (51.3%)	1個～88個 内訳: 1～3個 41台, 4～6個 10台, 7～9個 2台, 10個以上 5台
11月	全国17地区123店舗の197台	2006個～3475個 平均2970個	107台 (54.3%)	1個～96個 内訳: 1～3個 34台, 4～6個 20台, 7～9個 8台, 10個以上 45台
12月	全国12地区83店舗の129台	2060個～3417個 平均2956個	77台 (59.7%)	1個～72個 内訳: 1～3個 36台, 4～6個 12台, 7～9個 4台, 10個以上 25台
2016年 1月	全国8地区67店舗の102台	2017個～3280個 平均2948個	72台 (70.6%)	1個～24個 内訳: 1～3個 47台, 4～6個 9台, 7～9個 5台, 10個以上 11台
2月	全国12地区90店舗の145台	2092個～3343個 平均2914個	95台 (65.5%)	1個～33個 内訳: 1～3個 51台, 4～6個 18台, 7～9個 12台, 10個以上 14台
3月	全国11地区64店舗の96台	2075個～3234個 平均2951個	74台 (77.1%)	1個～65個 内訳: 1～3個 31台, 4～6個 15台, 7～9個 3台, 10個以上 25台
4月	全国9地区55店舗の92台	2331個～3299個 平均2991個	77台 (83.7%)	1個～88個 内訳: 1～3個 29台, 4～6個 11台, 7～9個 5台, 10個以上 32台
5月	全国10地区69店舗の113台	2015個～3811個 平均3081個	103台 (91.2%)	1個～205個 内訳: 1～3個 26台, 4～6個 21台, 7～9個 2台, 10個以上 54台
6月	全国11地区59店舗の98台	2029個～3877個 平均3093個	79台 (80.6%)	1個～133個 内訳: 1～3個 18台, 4～6個 8台, 7～9個 4台, 10個以上 49台
7月	全国5地区34店舗の56台	2087個～3730個 平均3007個	39台 (69.6%)	1個～142個 内訳: 1～3個 16台, 4～6個 4台, 7～9個 0台, 10個以上 19台
8月	全国10地区51店舗の84台	2219個～3910個 平均3047個	63台 (75.0%)	1個～141個 内訳: 1～3個 15台, 4～6個 5台, 7～9個 2台, 10個以上 41台
9月	全国9地区59店舗の93台	2123個～3676個 平均3099個	72台 (77.4%)	1個～137個 内訳: 1～3個 17台, 4～6個 6台, 7～9個 3台, 10個以上 46台
10月	全国13地区70店舗の114台	2022個～3781個 平均3031個	92台 (80.7%)	1個～98個 内訳: 1～3個 22台, 4～6個 7台, 7～9個 4台, 10個以上 59台
11月	全国8地区47店舗の80台	2163個～3576個 平均3060個	68台 (85.0%)	1個～108個 内訳: 1～3個 22台, 4～6個 9台, 7～9個 3台, 10個以上 34台
12月	全国5地区23店舗の39台	2459個～3624個 平均3105個	34台 (87.2%)	1個～158個 内訳: 1～3個 5台, 4～6個 4台, 7～9個 0台, 10個以上 25台
2017年 1月	全国2地区5店舗の9台	3101個～3360個 平均3274個	9台 (100%)	5個～42個 内訳: 1～3個 0台, 4～6個 1台, 7～9個 0台, 10個以上 8台
2月	全国5地区37店舗の62台	2058個～3840個 平均3242個	62台 (100%)	6個～166個 内訳: 1～3個 0台, 4～6個 2台, 7～9個 2台, 10個以上 58台
3月	全国5地区43店舗の82台	2018個～3769個 平均3288個	82台 (100%)	5個～133個 内訳: 1～3個 0台, 4～6個 1台, 7～9個 0台, 10個以上 81台



機構検査部

遊技機性能調査の一般入賞口への入賞状況を確認する調査では、1台のばちこ遊技機において大当たり等を挟まず、2000個以上の打ち出しが確認できた調査のみを有効としております。地区は都府県方面別とお考えください。

遊技機性能調査の

	有効調査台数	打ち出し球数	一般入賞口への入賞が確認された遊技機の台数	入賞が確認された台の一般入賞口への入賞球数
2017年 4月	全国3地区22店舗の37台	2168個～3809個 平均3385個	37台 (100%)	12個～131個 内訳: 1～3個 無, 4～6個 無, 7～9個 無, 10個以上 37台
5月	全国4地区35店舗の64台	2252個～3744個 平均3309個	64台 (100%)	8個～137個 内訳: 1～3個 無, 4～6個 無, 7～9個 1台, 10個以上 63台
6月	全国6地区40店舗の72台	2000個～3705個 平均3321個	72台 (100%)	14個～110個 内訳: 1～3個 無, 4～6個 無, 7～9個 無, 10個以上 72台
7月	全国3地区26店舗の45台	2406個～3755個 平均3353個	45台 (100%)	7個～114個 内訳: 1～3個 無, 4～6個 1台, 7～9個 1台, 10個以上 44台
8月	全国7地区47店舗の94台	2044個～3915個 平均3296個	94台 (100%)	3個～177個 内訳: 1～3個 1台, 4～6個 1台, 7～9個 無, 10個以上 92台
9月	全国2地区10店舗の15台	2023個～3579個 平均3183個	15台 (100%)	7個～101個 内訳: 1～3個 無, 4～6個 無, 7～9個 1台, 10個以上 14台
10月	全国3地区20店舗の39台	2338個～4040個 平均3410個	39台 (100%)	7個～143個 内訳: 1～3個 無, 4～6個 無, 7～9個 1台, 10個以上 38台
11月	全国5地区33店舗の64台	3180個～3744個 平均3428個	64台 (100%)	17個～145個 内訳: 1～3個 無, 4～6個 無, 7～9個 無, 10個以上 64台
12月	全国8地区48店舗の84台	2183個～3996個 平均3387個	84台 (100%)	14個～190個 内訳: 1～3個 無, 4～6個 無, 7～9個 無, 10個以上 84台
2018年 1月	全国4地区29店舗の49台	2062個～3647個 平均3251個	49台 (100%)	19個～133個 内訳: 1～3個 無, 4～6個 無, 7～9個 無, 10個以上 49台
2月	全国5地区33店舗の65台	2543個～3684個 平均3313個	65台 (100%)	18個～111個 内訳: 1～3個 無, 4～6個 無, 7～9個 無, 10個以上 65台
3月	全国4地区32店舗の70台	2095個～3892個 平均3289個	70台 (100%)	10個～168個 内訳: 1～3個 無, 4～6個 無, 7～9個 無, 10個以上 70台
4月	全国3地区26店舗の56台	2077個～3802個 平均3396個	56台 (100%)	12個～131個 内訳: 1～3個 無, 4～6個 無, 7～9個 無, 10個以上 56台
5月	全国4地区36店舗の71台	2108個～3781個 平均3304個	71台 (100%)	14個～129個 内訳: 1～3個 無, 4～6個 無, 7～9個 無, 10個以上 71台
6月	全国5地区40店舗の73台	2016個～3807個 平均3245個	73台 (100%)	14個～192個 内訳: 1～3個 無, 4～6個 無, 7～9個 無, 10個以上 73台
7月	全国7地区41店舗の75台	2002個～3858個 平均3353個	75台 (100%)	18個～171個 内訳: 1～3個 無, 4～6個 無, 7～9個 無, 10個以上 75台
8月	全国4地区30店舗の69台	2210個～4017個 平均3359個	69台 (100%)	16個～166個 内訳: 1～3個 無, 4～6個 無, 7～9個 無, 10個以上 69台
9月	全国7地区62店舗の109台	2081個～3844個 平均3299個	109台 (100%)	11個～196個 内訳: 1～3個 無, 4～6個 無, 7～9個 無, 10個以上 109台
10月	全国5地区39店舗の80台	2225個～3672個 平均3260個	80台 (100%)	12個～149個 内訳: 1～3個 無, 4～6個 無, 7～9個 無, 10個以上 80台
11月	全国3地区19店舗の37台	2285個～3710個 平均3314個	37台 (100%)	20個～173個 内訳: 1～3個 無, 4～6個 無, 7～9個 無, 10個以上 37台
12月	全国8地区50店舗の101台	2209個～3822個 平均3306個	101台 (100%)	17個～182個 内訳: 1～3個 無, 4～6個 無, 7～9個 無, 10個以上 101台
2019年 1月	全国4地区24店舗の50台	2114個～3656個 平均3259個	50台 (100%)	15個～135個 内訳: 1～3個 無, 4～6個 無, 7～9個 無, 10個以上 50台
2月	全国4地区23店舗の41台	2410個～3684個 平均3287個	41台 (100%)	12個～109個 内訳: 1～3個 無, 4～6個 無, 7～9個 無, 10個以上 41台
3月	全国2地区11店舗の17台	3168個～3784個 平均3362個	17台 (100%)	10個～192個 内訳: 1～3個 無, 4～6個 無, 7～9個 無, 10個以上 17台
4月	全国2地区13店舗の23台	2064個～3556個 平均3192個	23台 (100%)	7個～105個 内訳: 1～3個 無, 4～6個 無, 7～9個 1台, 10個以上 22台
5月	全国2地区13店舗の21台	2114個～3655個 平均3211個	21台 (100%)	10個～87個 内訳: 1～3個 無, 4～6個 無, 7～9個 無, 10個以上 21台



遊技機性能調査の5年間の結果(概要)について(お知らせ)

「ばちんこ遊技機」の一般入賞口への入賞状況の調査結果について

	有効調査台数	打ち出し球数	一般入賞口への入賞が確認された遊技機の台数	入賞が確認された台の一般入賞口への入賞球数
2019年 6月	全国2地区10店舗の18台	2436個～3573個 平均3281個	18台 (100%)	18個～146個 内訳: 1～3個 18台, 4～6個 0台, 7～9個 0台, 10個以上 0台
7月	全国3地区16店舗の26台	2062個～3717個 平均3214個	26台 (100%)	11個～104個 内訳: 1～3個 26台, 4～6個 0台, 7～9個 0台, 10個以上 0台
8月	当月は遊技機性能調査の実施無し			
9月	全国1地区7店舗の12台	2525個～3439個 平均3189個	12台 (100%)	19個～81個 内訳: 1～3個 12台, 4～6個 0台, 7～9個 0台, 10個以上 0台
10月	全国7地区45店舗の74台	2205個～3704個 平均3264個	74台 (100%)	9個～99個 内訳: 1～3個 74台, 4～6個 0台, 7～9個 0台, 10個以上 0台
11月	全国2地区12店舗の20台	2083個～3647個 平均3068個	20台 (100%)	17個～85個 内訳: 1～3個 20台, 4～6個 0台, 7～9個 0台, 10個以上 0台

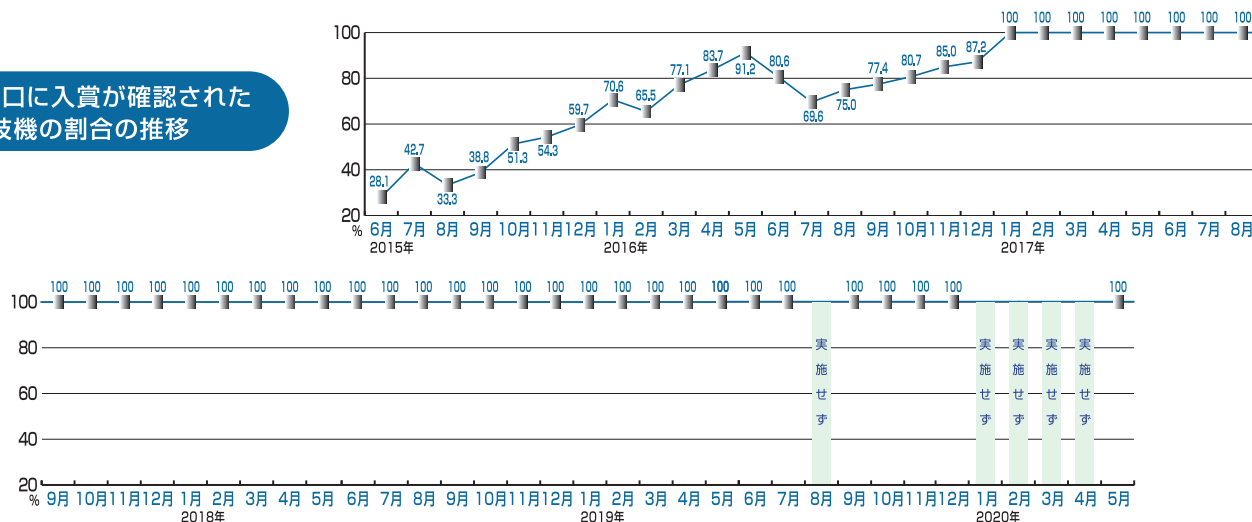
・・・・・・ (以上の4年6か月分は昨年12月13日にお伝えしたものです) ・・・・・・・

12月	全国3地区20店舗の32台	2362個～3768個 平均3323個	32台 (100%)	21個～130個 内訳: 1～3個 32台, 4～6個 0台, 7～9個 0台, 10個以上 0台
2020年 1月	当月は遊技機性能調査の実施無し			
2月	当月は遊技機性能調査の実施無し			
3月	当月は遊技機性能調査の実施無し			
4月	当月は遊技機性能調査の実施無し			
5月	全国11地区55店舗の86台	2013個～4152個 平均3250個	86台 (100%)	12個～181個 内訳: 1～3個 86台, 4～6個 0台, 7～9個 0台, 10個以上 0台

60か月

有効調査台数	全国51(延べ402)地区 2266店舗の3898台	
打ち出し球数	2000個～4152個	平均3147個
一般入賞口への入賞が確認された遊技機の台数	3205台(82.2%)	
入賞が確認された台の一般入賞口への入賞球数	1個～205個	
内訳	1～3個	524台
	4～6個	189台
	7～9個	78台
	10個以上	2414台

一般入賞口に入賞が確認された遊技機の割合の推移



改正規則の経過措置期間の延長と旧規則機の計画的かつ段階的撤去



三堀 清

みほり きよし

昭和32年 神奈川県生まれ

早稲田大学法学部卒

司法修習終了後

昭和63年 弁護士登録(第二東京弁護士会)し、大手企業の

法律問題を扱う法律事務所勤

務を経て

平成8年 早稲田大学大学院修

士課程終了

平成9年 三堀法律事務所開設

現在、パチンコホールを始め企

業関連の民事事件を手がける

1 経過措置期間の延長

令和2(2020)年5月20日、「風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律施行規則及び遊技機の認定及び型式の検定等に関する規則の一部を改正する規則の一部を改正する規則」という長い名前の規則が施行された。これは、平成30(2018)年2月1日に施行された改正規則の附則で定めている経過措置期間を以下の通り延長するものである。

(1) 改正規則の施行日(平成30年2月1日より前に申請済みの風俗営業の許可(新規開店)又は変更承認(新台入替え)に係る認定を受けた遊技機・検定を受けた型式に属する遊技機を営

業に使用できる期間を認定日・検定公示日から3年とされていたものを4年に延長する。但し、平成29(2017)年5月20日(特定日)の前日ま

でに認定・検定を受けた(要するに令和2年5月20日の時点で既に3年の認定・検定期間が満了している)「特定遊技機」については3年のままとして延長を認めない(附則4項)。

(2) 以下の遊技機に係る風俗営業の許可・変更承認申請、営業に使用できる期間を、それぞれの区分に応じて3年とされていたものを4年に延長する。但し、「特定遊技機」は3年のままとして延長を認めない(附則7項、9項)。

① 平成30年2月1日より前に認定・

検定済み及び認定・検定申請書提出済みのもの

認定日・検定公示日から

② 平成30年2月1日より前に保通協で試験を受けたもの(認定・検定申請はその後のもの)

同日から

③ 平成30年2月1日より前に保通協に試験のために遊技機を提出済みのもの(試験及び認定・検定申請はその後のもの)

試験結果を記載した書類の交付日から

(3) 平成29年5月20日(特定日)から平成30年1月31日までの間にされた認定・検定は認定日又は検定の公示日から4年間有効とする(附則10項)。

2 改正規則の趣旨

平成30年2月1日に施行された改正規則は、のめり込み(依存)対策強化を主眼とし、遊技機の出玉率を改正前に比べて2/3程度に下げて射幸性を低減化するものである。従って、旧規則機すなわち改正前の規則により認定を受けた遊技機・検定を受けた型式に属する遊技機は、改正規則の基準をクリアできないものが多く、「著しく客の射幸心をそそるおそれがある…基準」(風適法4条4項、20条1項)に該当しないことが担保されていないものとなり、改正規則の施行日からホールに設置して営業に使用することができないことになる。しかるに、改正規則の附則で定められた経過措置が一定期間旧規則機の使用を認めたのは、直ちに新規規則機が流通せず、短期間の全機入替えは事実上不可能であるため、一定の猶予期間内に計画的かつ段階的に入れ替えなさい、ということである。

ところが、今回の「…新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、改正後の基準に沿った遊技機への入替えを経過措置期間内に行うことが難しくなっており、また、入替作業に伴う感染リスクも懸念されることから、経過措置期間

の1年延長を行う」(松本光弘警察庁長官の5月14日の発言)ことになったのである。要するに、疫病蔓延という非常事態を受け、売上減少に喘ぎ感染防止対策実施に忙殺される業界の苦境を顧慮し、検査等に当る担当者の感染予防も加味して入替期間を延長したのである。

3

パチンコ・パチスロ産業

21世紀会の決議

今回の附則改正による経過措置期間の延長を受け、遊技業界14団体で構成するパチンコ・パチスロ産業21世紀会(21世紀会)は、令和2年5月20日、旧規則機の取扱いについて以下のような決議をしたうえ、構成団体を通じて所属各ホール業者に對して、この決議で定めた旧規則機撤去スケジュールを遵守する旨の誓約書の提出を求めた。

(1) パチンコの羽根モノ、ちよいパチ、

甘デジ(①)のうち、令和2年12月末日までに認定・検定が期間満了となるものは、満了日から7か月以内に

撤去する(改正附則では1年以内に撤去すればよいとされる)。同令和

3(2021)年5月末日までに認定・検定が期間満了となるものは、

同年11月末日までに撤去する(同じ

く認定・検定の期間満了日から1年以内、最長令和4年5月末日までに撤去すればよいとされる)。

上記①以外のパチンコ(ミドル、ミドルライト、権利モノなどは、令和2年5月から12月末日までに毎月15%を目途に7か月で全て撤去する。

(2) スロットのうち「高射幸性回胴式遊技機」に分類されるもの(②)は、令和2年12月末日までに全て撤去する。

同ノーマルタイプ(③)のうち、令和2年12月末日までに認定・検定の期間満了となるものは、満了日から7か月以内に撤去する(同じく1年以内に撤去すればよいとされる)。同令和3年5月末日までに認定・検定の有効期間満了となるものは、同年11月末日までに撤去する(同じく1年以内、最長令和4年5月末日までに撤去すればよいとされる)。

同上記②、③以外は、令和2年5月から12月末日までに毎月15%を目途に7か月で全て撤去する。

を約束するといふものである。

4

改正附則と

21世紀会の合意について

依存症対策強化のための旧規則機の

撤去にブレーキをかける今回の附則改正が如何に異例なものであるかは、その表題が「…規則の一部を改正する規則の一部を改正する規則」というまどろっこしいものであることから伺える。

とはいえ、依存症対策は喫緊の課題であり、新型コロナウイルスの影響があらっても必達^{かならず}が求められる。

他方、依存症対策としての射幸性の高い遊技機の撤去については、21世紀

改正附則により延長された期間一杯、

旧規則機就中^{なかんずく}高射幸性スロットを使い続けた挙句、

期間満了間際に入替用の新規則機が入手できない等の

見苦しい事態を出来しないように、

21世紀会の決議に従った撤去を達成しなければ、

業界は鼎の軽重を問われることになる。

会のメンバーでもある全日遊連、日遊協、日工組、日電協、全商協及び回胴遊商の6団体が、先の規則改正に先立つ平成27(2015)年9月30日に「高射幸性遊技機の取り扱いについての合意書」で、射幸性を抑制する内規改正に伴い旧基準機を計画的かつ段階的に撤去すること、その中でもメーカー団体が高射幸性遊技機に区分した機種を優先的に撤去することを取り決めている。

これらの21世紀会の決議も業界6団体の合意も、自主規制に留まり、法的な強制力もなく、各ホール業者がこれを遵守しなければならぬ法的義務を生ずるものでもない。

しかしながら、一方で依存症対策の強化の重要性を自覚し、他方で今回の附則の改正が警察庁においてホール業者側の事情にも最大限の配慮をした特例中の特例であるということを銘記すれば、改正附則により延長された期間一杯、旧規則機就中^{なかんずく}高射幸性スロットを使い続けた挙句、期間満了間際に入替用の新規則機が入手できない等の見苦しい事態を出来しないように、21世紀会の決議に従った撤去を達成しなければ、業界は鼎の軽重を問われることになる。



店長に求められる知識

計 数 管 理 V

パチンコ店舗管理者実務能力検定試験

通称・P能検。エンタテインメントビジネス総合研究所が2005年から実施。対象の中心はホール店長やその候補者。筆記試験は7科目（一般常識・業界知識・法律知識・不正排除・計数管理・機械整備・設定管理、顧客サービス、経営マネジメント、マーケティング、労務管理）で構成されており、全100問が出題される。

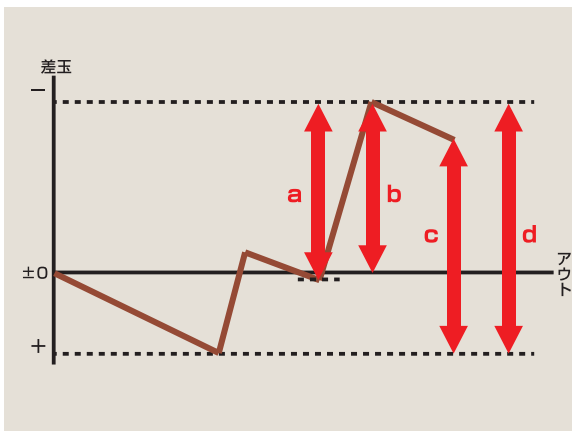
【問題】

スランプグラフ(景品玉)

パチンコ店という商売を見たときに、店長の立場において「数字は苦手」では通用しません。店舗を任される立場であれば、店舗の儲けを適正に管理する責任があります。他業種とは売上や原価の概念が異なり、日々莫大な金額が動くパチンコ店特有の利益管理の仕組みこそが計数管理です。

今回は、スランプグラフに関する問題を取り上げます。スランプグラフとは、玉やメダルが増減する推移を時系列で表したグラフのことです。近年では呼び出しランプやデータ表示器などでスランプグラフを見ることができるよう、お客様への情報提供サービスとしても欠かせないものとなっています。また、状態毎の出玉推移を表すことから、スランプグラフを正確に見ることで計数管理の知識を養うこともできます。ここからは、問題を解きながら解説していきます。

図表における景品玉を示す矢印として正しいものはどれか。



【解答分布】

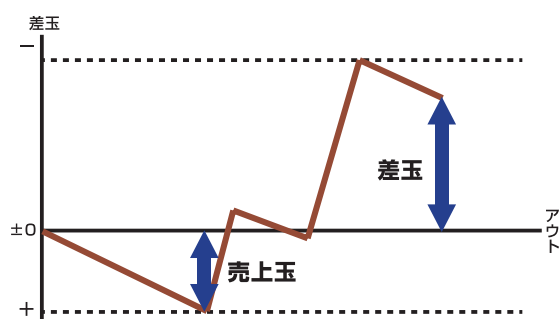
a : 14 : 2 %
b : 12 : 9 %
c : 50 : 7 %
d : 22 : 2 %

【正解と解説】

正解はcです。

景品玉とは、計数機に流された玉のことです。お客様は玉貸機より玉(売上玉)を借りて、通常時に玉を減らし、特賞中に玉を増やします。そして、最終的に手元に残った玉数が計数機に流されることで景品玉となります。つまり、遊技終了時の持ち玉が景品玉となり

お客様が玉貸機から玉を借りた時点では、売上玉＝持ち玉となります。お客様は売上玉を使用して遊技をした結果、増減した分の玉数が差玉となります。よって、計



マイナスの状態(差玉Ⅱアウトマイナス)であることです。よって、売上玉より差玉を引いた玉数が景品玉となります。

公式：景品玉=売上玉-差玉

時から終了までの獲得玉を表しているため、TYを表します。bはマイナス差玉時の最大放出量を、dは最大の吸い込みと放出の差をそれぞれ表しています。スランプグラフの原則は、プラスの差玉は吸い込み、マイナスの差玉は放出を示すことです。このように、遊技台の状態はグラフの傾きで判別することができます。

スランプグラフ
(最大持ち
メダル数)

【問題】

次のスランググラフにおいて
最大持ちメダル数として正しいものはどれか。

※パチスロ機にて一人の遊技客が
開店と同時に遊技を始めてから終
えるまでのデータ。持ちメダルが
あるときは売上が発生せず、台移
動・出玉の共有はしていないもの
とする。

【選肢】

a : 450 枚

b
:
7
0
0
枚

C : 750 枚

d : 1050 枚

【正解と解説】
正解はcです。

正解はcです。

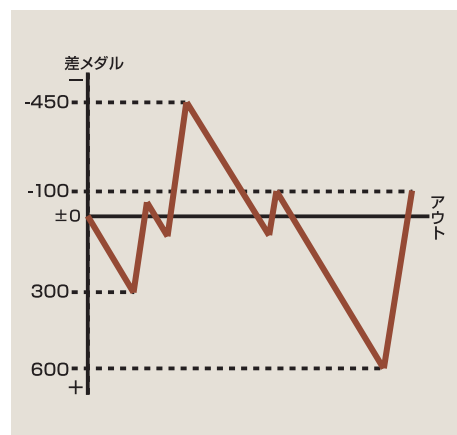
【解答分布】

a
20
4
%

c
:
48
:
7
%

b
:
:
22
:
8
%

d
:
8
:
1
%



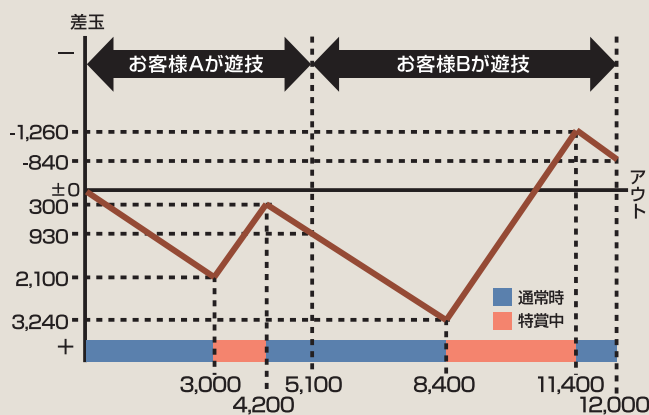
スランプグラフの推移より、
差メダルが+300枚から-450
枚に達するところまでが、最大獲
得メダルであることが分かります。
よって、差メダル-450枚の時点
が最大持ちメダル保有時となり
ます。

持ちメダル
 $= 300 \text{ 枚} - (-450 \text{ 枚}) = 750 \text{ 枚}$

スランプグラフは、お客様が遊技台を選ぶ上で大切なデータとなります。グラフの傾向は、同じ機種でも設定によって異なるもので

【問題】

次のスランプグラフは、あるパチンコ機にて開店時から2人の遊技客が続けて遊技をしたデータである。



す。特に、初当たりの回数と獲得できるメダルのバランスは、設定推測の要素として重要視されます。プレイヤー視点を稼働に繋げることも設定担当者として必要なスキルです。スランプグラフの見方をしっかりと理解しておきましょう。

スランプグラフ(計算問題)

持ち玉があるときは売上が発生せず、持ち玉を持つての台移動・出玉の共有はしていないものとする。

①割数の値として正しいものはどれか。

(小数点第3位を四捨五入とする)

【選択肢】

a : 11・67割
b : 11・90割
c : 12・59割
d : 14・00割

【解答分布】

a : 31・3%
b : 34・7%
c : 25・7%
d : 8・3%

②客滞率の値として正しいものはどれか。

(小数点第3位を四捨五入とする)

【選択肢】

a : 11・13%
b : 12・4%
c : 12・6%
d : 16・9%

【解答分布】

a : 18・6%
b : 30・0%

c : 38・6%
d : 12・8%

【正解と解説】
正解は①、②ともにbです。

スランプグラフの推移より、売上が発生しているのはお客様Aがア、お客様Bがエの2か所であることが分かります。(左記)

ア : 2,100個

エ : $3,240 - 930 = 2,310$ 個

よって、売上玉の合計は、 $2,100$ 個 $+$ $2,310$ 個 $=4,410$ 個 となります。

続いて、景品玉を求めます。

お客様Aが獲得した景品玉はイ、お客様Bはオの箇所です。

イ : $2,100$ 個 -930 個 $=1,170$ 個

オ : $3,240$ 個 $-(-840)$ 個 $=4,080$ 個

よって、景品玉の合計は、 $1,170$ 個 $+$ $4,080$ 個 $=5,250$ 個 となります。

さらに、Bサを求めます。

Bサは通常時の差玉を表すため、アとウとカの3か所が該当します。

ア : 2,100個

ウ : $3,240$ 個 -300 個 $=2,940$ 個

カ : -840 個 $-(-1,260)$ 個 $=420$ 個

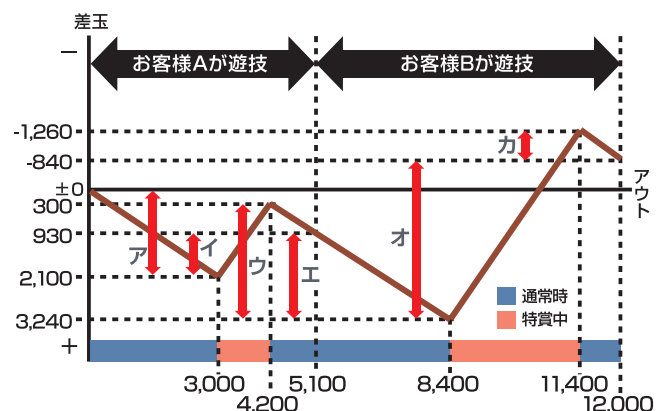
よって、Bサの合計は、 $2,100$ 個 $+$ $2,940$ 個 $+$ 420 個 $=5,460$ 個 となります。

割数(割) $=$ 景品玉 $\div$ 売上玉 $\times 10$ より、 $=5,250$ 個 $\div 4,410$ 個 $\times 10=11.90$ 割

客滞率(%) $=$ Bサ $\div$ 売上玉 $\times 100$ より、 $=5,460$ 個 $\div 4410$ 個 $\times 100=124\%$

とそれぞれ求めることができます。

このように、スランプグラフを正確に見ることで計数用語の意味だけでなく、それぞれの関連性も再確認することができます。



遊技機の規制が変わり、パチスロのベースやパチンコの時短性能も緩和されたことでスランプグラフもまたこれまでとは違った推移を描くことでしょう。出玉性能の幅が広がった分、お客様には新しい楽しみを提供できるようになります。今後の遊技機を適切に管理していくためにも、計数管理の知識を身に付けておきましょう。

喪 銀世界の

文・綾小路 杏

143

自 粛 警 察

新型コロナウイルス感染症。

2020年の冬から流行し、日本でも猛威を奮っている。

政府は「緊急事態宣言」とやらを出し、感染拡大防止のため、外出の自粛を求め、イベントの中止や飲食店などの休業を求めた。

自分が勤めているのは、某県のパチンコホールだ。

そう、当然ながら自粛はパチンコホールにも求められた。

しかし、休業補償がされないことなどから、どこのホールもなかなか休業には踏み切れなかった。

しかし、著名人までも感染により死亡したり、感染者が増加していくにつれ、業界に対する世間の声は日まに強くなっていた。

世論を鑑み、ついに所属する業界団体が休業を要請。

それでも営業を続けるホールに対しては、名前を公表して糾弾するぞ、ということまでできた。

先週までは、やんわりとした「休業してね」程度の話だったと思う。この数日で状況はすっかり変わってしまった。

自分が勤務しているパチンコホールは、団体からの休業要請に従ってずっと休んでいるが、近くのライバル店は最初から休まずに営業を続けている。

とはいえ、平常時とは異なり、営業時間の短縮や、一台おきに遊技台の電源を落としたり、その台も定期的にアルコールで消毒し、景品カウンターには飛沫感染防止用のビニールカーテンを取り付けたり……と感染防止対策を行いながらの営業。

ちなみにうちのホールとは同じ商店街に属しており、従業員同士は顔見知りも多い。

パチンコ業界が衰退している折で

あり、この休業が倒産を招くことは自分たちも理解している。しかし、今は未曾有の事態だ。

何よりも、地域密着の社会貢献をずっとやって地元の人から受け入れられるように努力していたのに、また嫌われ者に戻ってしまったのは、無事営業再開しても客入りは見込めない。

それでも営業を続けるそのホールは、休業を受け入れた自分たち側からすると苦々しい存在だった。

気持ちはわかるが、当然、快くは思えなかった。

テレビやネットなどでもパチンコホールに対して批判的な声ばかりになった。

そしてついに、業界団体のホームページにそのパチンコホールの名称、住所などが掲載された。

これでさすがにあのホールも休業するだろう、そう思っていた。

翌朝、遊技台の整備メンテナンスを

裏世界の銀

することになったので、ついでに状況を见に行った。

なんと驚いたことに、そのホール前には長い開店待ちの行列ができていた。

遠巻きに困ったように見つめる商店街の人々。

商店街の理事長も頭を抱えているようだった。

これは大変なことになった。

新型コロナウイルス感染症で密をつくらない……という対策がどういった業界でもとられていたが、その開店待ちの行列は「密」以外のなにもでもなかった。

見ると、マスクをしていない人もいる。

というか、缶コーヒーを飲むからマスクができないというか。

途中からさすがに危機を感じたホールの従業員が間隔をあけて並ぶこととマスクの着用を指示していたが、言うことを聞かない人も多いようだった。

なぜこんなことに？

どうやら名指しされたことにより逆に「この店は営業している」と知らしめることになり、どうしてもパチンコをしたい人たちが集まってきてしまったのだぞうだ。

他県から来ている人もいるという。

そのうちに誰かが通報したようで警

察官も来たが、パチンコホールの開店を待つお客さんには対処することができないようであった。

ようやく10時の開店時間を迎えたところで、ぞろぞろとお客さんがパチンコホールに吸い込まれていく。

やっと商店街の喧騒が収まった。

そこまで確認したところで、自分の仕事をすべく出勤。

同じく作業のために来ていた同僚たちと、そのホールの話になる。

皆、同業者の者として複雑で、「お願いだから、休業してほしい」と思っていた。

さすがに明日は休業するよな、してほしいね、そんなことを話しながら帰宅。

果たして。

その翌日はもっとひどい状況となった。

もう、大混乱と言って良いほどの騒ぎだった。

昨日の騒動はSNSで拡散され、それを見て来店したと思われるお客さんの列が商店街を飛び出している。

もともとは自粛を求める非難の書き込みなのだが、パチンコファンにしてみたらありがたい情報なわけで。

そういった「パチンコファン」とは別の人たちも大勢集まってきていた。

テレビや新聞のマスコミ関係者だけでなく、いわゆる自粛警察と言われる人たちも拡声器を握ってホールや入店客について非難をしていた。

本当に大変なことになった。

とはいえ、昨日、今日とたくさんに営業が続いているくらいだ。

今後もし決して休業要請には応じないだろう。

自分たちはちゃんとルールを守っているのに、一緒に悪者にされてしまう。これは業界全体の問題だ。なんとかできないものだろうか。

しかし、翌日、思いもかけないことになった。

なんとそのホールが休業に入ったのだった。

あとで聞いたことだが、県の保健所を名乗る者から電話があり、新型コロナウイルス感染症の患者が当該ホールで1週間前に遊んでいたとの連絡があり、従業員をすぐに検査させるようにと言われたのだそう。

従業員を全員検査させるとなると、さすがに営業はできない。

ここでクラスターが発生してしまつたら、今以上のパッシングも避けられない。さすがにオーナーも休業を決断したのだという。

しかし、実際に従業員たちが検査のために保健所に連絡を試みたら、そのような連絡をした事実はない。

たぶん「自粛警察」の人たちの誰か

が、業を煮やして強硬手段に出たのだろう。

オーナーは、業務妨害で警察に被害届も出すし、相手を突きとめて民事でも賠償請求をする、と激怒したようだったが、周りからも止められたのか弁護士も勝てないと思ったのか、結局訴えなかったそう。

そのほうが良いだろうと自分も思う。

さて、間もなく緊急事態宣言が解除される。

台と台の間にビニールカーテンを取り付けて、空気清浄機も入れ替えて。

まだまだ感染防止対策の作業がたくさん残っている。

営業再開に向けて大忙しだ。

この物語はフィクションです。実際の出来事を参考に書いていますが、現実に存在する人物や事件とは一切関係ありません。

KiK NEWS



編集後記

コロナ禍のなか、集中豪雨が九州、中部地方を襲った。業界でも被害が出ている。とくに甚大被害の人吉周辺が心配だ。九州地区をリードするホール企業が同市にある。

熊本市内にある同社ホールが熊本地震に被災した時、自らも大きな被害を受けながら地域住民のために、駐車場を開放し、トイレを提供し、食べ物も配布するなどの活動を行った。地震後取材に伺い、他県のホール企業からすぐミネルウオーターが届いた話を聞いて、業界内での助け合いにも感心した記憶がある。今は被災地への支援の広がりや早い復旧を祈るばかりだ。

（M）

若い頃からずっとパチンコや競馬、競艇ばかりやってきた。だから趣味は音楽を聴くこととは言えないものの、たまには音楽を聴いてリラックスすることも。

最近リチャード・クレイダーマンの「ほほえみのパネッサ」を聴くことが多い。ご存知の方もおられると思うが、こ

の曲は多摩川競艇場の発売締め切り間際に流れる曲なのだ。目としてこの曲を聴いていると、男なら早く決断して舟券を買わなければ！などと、その心境を思いだすこともあれば、競走水面をゆうゆうと鯉が泳いでいる姿を思い出すこともある。なぜか自分にとっては不思議と心が落ち着く曲なのだ。

（H）

ある朝、目覚めると布団の隣に黒っぽい物体が見える。ねぼけまなこに眼鏡をかけ、凝視するとそれはゴキブリ。「ウエツ」と何とも言えない大声を出し、飛び起きる。私はこいつが大の苦手。右往左往している間に逃げられてしまう。

我が家はマンションの3階のせい、この生き物はめつたに現れず、遭遇

年ぶり。早速、駆除商品を数か所にセットする。だが、なかなか網にかからない。どこに潜んでいるのか。

外では新型コロナ、自宅では黒い物体を警戒する日々が続く。

（N）

おかしいと思ったら すぐここへ <https://www.suishinkikou.or.jp/>

不正排除に 全力

遊技機も 計数機も



 第三者機関
遊技産業健全化推進機構

Organization for
the Sound Development of
the Pachinko & Pachislot Industry

遊技産業健全化推進機構広報誌 令和2年8月1日(毎月1日発行)第158号
監修 遊技産業健全化推進機構 編集室

一般社団法人 遊技産業健全化推進機構

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町1-1 山基ビル6F
TEL 03-3518-2062 FAX 03-3518-2063